

◆ 平成 28 年度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：NPO 法人 百年の森づくりの会

19A-07

代表者：理事長 小林公彦

URL : <http://www.100nen-forest.org>

1. 活動が必要とされた状況

2007 年～08 年、長瀬宝登山の伐採地にサクラ類・ツツジ類・広葉樹の苗木 1,275 本の植林を実施しました。広葉樹やサクラ類は順調に育っていますが、ツツジ類は天候の影響や植えた苗木が小さいことから下草に負けてしまい、育っている樹木が少ないため今回ツツジ類の補植をすることとしました。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）



実施時期 平成 28 年 4 月 3 日

参加人員 20 名 一般会員および役員

活動内容 2007 年に植栽した 0.97ha の場所の一部 0.2ha の箇所ヤマツツジ 50 本、ミツバツツジ 110 本の苗木を植栽することができました。

植栽後、5 月 8 日参加者 6 名、6 月 18 日参加者 8 名、8 月 21 日参加者 18 名で、今回植栽した箇所の下草刈りを実施しました。

3. 活動の成果



苗木を植える箇所に事前に竹の標識杭を立てるなどの準備をして、当初の予定より 10 本多く適切な時期に植栽することができました。

植栽後、標識杭を目印にして 3 回下草刈りを実施しましたが、苗木の活着率は高いものと思います。

4. 今後に残された課題



長瀬宝登山の森づくりは今年で 9 年目になります。地球温暖化防止の町「長瀬町」を全国に発信すると共に森林の大切さを次世代に受け継ぐことを目的に進められている事業であり、百年の森づくりの会はその趣旨に賛同して協力させていただいております。

植栽地を美しい森林にするため、今後も下草刈りの継続実施、補植や保全を継続して進めたいと思います。広葉樹やサクラ類は順調に育っていますが、一部の樹木にシカなどの食害が見られるようになりました。

今後は、樹木が枯れるようであれば、獣害対策を検討していく必要があるものと考えています。